

学科の理念・目的、求める学生像

学部	学科	理念・目的	学科の求める学生像
文学部	英文学科	国際語としての地位にある英語の運用能力の涵養をはかるとともに、他文化・他者性に対して鋭敏な感覚を育むことで、多面的な文化に寛容な真の国際人を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛である。 2. 論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができる。 3. 英語を含む外国語学習に強い意欲をもち実践をしている。 4. 本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学に関するプランをもっている。
	総合人文学科	キリスト教に基づく人間形成を中心に、古今の書物との対話を通して現実世界との関わりを問い直し、変化する世界において自己を見失わず、しかも他者との相互理解・共生を可能とする強固な知的・精神的基礎をもった人材を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有し、とくに英語については充実した力を備えている。 2. 十分な読解力を有し、自分の考えを論理的に表現することができる。 3. 社会に対して強い関心をもち、積極的にかかわろうとする姿勢を有している。 4. 思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学などの人文諸学に関心をもち、本学科での勉学に強い意欲を有している。
	歴史学科	広い歴史知識と歴史的な考え方を身につけ、現代社会をグローバルかつ歴史的に理解するとともに、地域の問題を広い視野から考える実践的な能力を養う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幅広い知識を吸収できる柔軟な思考と十分な基礎学力を有している。 2. 好奇心旺盛で、自分から率先して学び調べようとする積極性がある。 3. 歴史に関する基礎知識を有している。 4. 本学科で何を学びたいのか、目的がはっきりしている。
	教育学科	人がよりよく生きるための学びと人間的成長を支援することができる、豊かな知識・技能・姿勢を備えた人物を養成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛である。 2. 論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができる。 3. 人の学びと教育に関して、強い関心を持っている。 4. 本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学に関するプランをもっている。
経済学部	経済学科	キリスト教精神と幅広い教養教育を基礎に、経済学の専門的知識を修得し、時代に流されず、先を見通す経済社会の理論とスキルを身に付け、多方面において社会に貢献できる人材を養成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有し、物事を論理的に考えられ自分の意見を明確に主張することができる。 2. 現代社会の動きに強い関心を持ち、それについて深く調べたいと考えている。 3. 社会とは何か、特に経済とは何かという問題に対して、探求したいという強い意欲を持っている。 4. 本学科の開講科目に強い関心を持ち、学ぶ目的がはっきりしている。
経営学部	経営学科	経営学の知識を使って、企業や地域社会の問題を解決できるようになるとともに、よきビジネスパーソンとして自らのキャリアを切り開いていくことのできる能力を養う。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有している。 2. 本学科への志望動機が明確であり、入学後何を学ぶのか、それを将来どのように活かすのかについて、しっかりとしたビジョンを持っている。 3. 社会や経済、経営全般に関して興味や疑問を抱き、それらについて自分で積極的に調べることができる。
法学部	法律学科	法的知識と法的思考を生かし、人間の尊厳のために貢献できる人材を養成する。なお、理念・教育目的を明確に表現するため、次の日本語および英語のモットーを掲げる。[法的知識と法的思考を、人間の尊厳のために]Think legally, for human dignity	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学びの基礎となる「国語」「外国語(英語)」「公民」の学力が法学部で学ぶ水準に達している。 2. 本や新聞を定期的に読む習慣があり、それを通して法や政治への関心や知識をもっている。 3. 将来への目標を有しており、そのために必要となる法学部での学習内容を理解し、学習への意欲を十分にもっている。 4. 物事を筋道を立てて説明でき、自分なりの言葉で表現できる。
工学部	機械知能工学科	人類のために、知的なモノづくりを通して、信頼され期待される国際的エンジニアを養成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械工学を学ぶために必要な数学、物理、英語の基礎学力を有している。 2. 技術者として必要な自立・自律する心を育てること、社会の一員としての責任を自覚し、積極的に学ぼうとする意欲を有している。 3. 本学科を志望する明確な理由やそれを明らかにできる活動や経験があり、それを自らの言葉で表現することができる。
	電気電子工学科	電気電子工学の基礎的知識を持ち、人類社会の発展に十分貢献できる豊かな人間性と正しい倫理観を有する技術者を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電気電子工学を学ぶために必要な数学・物理・英語の基礎学力を有し、自ら学習しようとする積極性を身に付けている。 2. 先端科学技術に強い関心をもち、理工系学生にふさわしい強い学習意欲と高い目標を有している。 3. 本学科の教育内容を十分に理解し、本学科を志望する理由、勉学動機を有している。
	環境建設工学科	キリスト教精神に基づく倫理観を備え、社会人として必要な教養を身に付けるとともに、基礎的専門知識を着実に習得した実践型の建設系技術者を養成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本学科で学ぶために必要な基礎学力を有し、環境・土木・建築分野の勉学と仕事に興味と意欲を有する。 2. 本学科で学んだ知識を基礎として、様々な技術的課題を関連付けて考察でき、社会の多様な要望に答えるために必要な「考え抜く力」を養う意欲を有する。 3. 社会人および技術者として不可欠なコミュニケーション力を養うとともに、信頼される社会人に不可欠な基本的な生活習慣を身につける意欲を有する。
地域総合学部	地域コミュニティ学科	多様な要素から成り立つ地域を深く理解して、地域住民の視点でよりよい地域を構想し、地域の課題を解決していくことのできる人材を育てる。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有している。 2. 地域で生じている多様な現象・問題に関心をもち、それを深く探求・解決しようとする強い意志を有している。 3. 学校内外の活動に積極的に取り組んだ経験をもち、その内容を自らの言葉で表現し説明することができる。 4. 本学科の教育内容とその特色をよく理解し、将来も地域に積極的にかかわっていこうとする明確な目的と意欲を有している。
	政策デザイン学科	地域社会を地球規模の社会経済システムとの関係で捉え、さまざまな地域の課題に多様な担い手が協働して取り組むための研究・教育を行うことで、課題の解決に資することができる人材を養成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有し、本学科の教育内容とその特色をよく理解している。 2. 本学科で学びたいという明確な意志をもち、それを自分の言葉で表現することができる。 3. 地域が抱える具体的な社会課題に関心を有している。 4. 行政や政治のありよう、経済や社会のしくみ、住民や事業者の協働といった観点から、地域課題の探究および解決への貢献に意欲がある。
情報学部	データサイエンス学科	情報科学、数理科学や社会科学の幅広い学びを通して、社会が抱える種々の課題を自ら実践的に解決し、新たな価値を創造できる人材を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力と理解力を有し、あわせて情報科学系、数理科学系、社会科学系のいずれかの科目に強い興味と関心をもっている。 2. 本学科のカリキュラムを理解し、卒業まで目的意識をもちながら専門的に学ぶ意欲を有している。 3. 一般社会においてデータや情報がどのような役割を果たしているかを理解し、関連する語学間分野に広く興味と関心をもっている。 4. 他者の意見や価値観に耳を傾け、自分の考えについて筋道を立てて自分なりの言葉で表現することができる。
人間科学部	心理行動科学科	人間生活の抱える種々の問題に現実的に対処すべく、人間を多角的・実証的に捉える力を備え、健康的な生のあり方を追求する人材を養成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「国語」「英語」「数学」の学力が人間科学部で学ぶに相応しい水準に達している。 2. ものごとを論理的、実証的に分析するための基礎的思考力と、その内容を自らの言葉で的確に表現しようとする態度を備えている。 3. 人間への興味と、未知の側面を探索しようとする意欲・態度を持っている。
国際学部	国際教養学科	英語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれか、並びに国際化を意識した日本語の運用能力を高めて、異なる背景を持つ人々との意思疎通手段を増やし、グローバルな問題や動向に配慮しつつ、ローカルコミュニティ(在住地域や所属組織など)に積極的に貢献できる「よき地球市民(Good Global Citizen)」を育成する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 十分な基礎学力を有し、英語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかを学び続ける意欲がある。 2. 多様な言語、文化、文明、宗教、国や地域の成り立ちや関係などについて、興味を有している。 3. 学びへの意欲と興味が、過去の経験や現在の状況、あるいは将来の展望と結びついている。 4. 自分の考えを、筋道を立てて自分なりの言葉で説明することができる。

2024年度 学部・学科および募集定員

学部	学科	合計	一般選抜			東日本地域別スカラシップ選抜	大学入学共通テスト利用選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜							外国人留学生特別選抜	社会人特別選抜	
			前期日程		後期日程		前期	後期	A日程	B日程	学業成績による推薦	キリスト者等推薦	資格取得による推薦		スポーツ推薦	文化活動推薦	TG推薦※2			
			A日程	B日程									指定校	公募						
文学部	英文学科	150	25	25	5		14	4	23	2	32	1	0	0	0	4	3	10	1	1
	総合人文学科	60	10	10	3		8	3	6	1	7	2	0	0	0	2	1	5	1	1
	歴史学科	170	32	31	9		15	4	20	2	40	2	0	0	0	4	3	6	1	1
	教育学科	70	14	13	3		5	2	10	2	6	1	0	0	0	2	2	8	1	1
経済学部	経済学科	430	105	105	10		30	11	33	2	60	3	0	0	0	27	4	34	1	5
経営学部	経営学科	341	59	58	14		25	9	42	2	50	2	15	5	5	19	4	27	3	2
法学部	法律学科	355	70	70	25		35	8	30	4	53	2	0	0	0	20	5	29	2	2
工学部	機械知能工学科	115	22	21	4		9	2	10	2	27	1	0	0	0	3	2	10	1	1
	電気電子工学科	130	25	24	5		10	2	11	2	32	1	0	0	0	3	2	11	1	1
	環境建設工学科	115	22	21	4		9	2	14	2	23	1	0	0	0	3	2	10	1	1
地域総合学部	地域コミュニティ学科	150	30	30	7		14	4	15	3	20	1	0	0	0	9	3	12	1	1
	政策デザイン学科	145	31	31	7		12	3	18	3	20	1	0	0	0	5	2	10	1	1
情報学部	データサイエンス学科	190	38	38	9		15	4	17	3	34	1	0	0	0	11	3	15	1	1
人間科学部	心理行動科学科	165	33	33	6		12	3	26	3	22	2	0	0	0	9	2	12	1	1
国際学部	国際教養学科	130	30	30	6		12	4	15	3	13	3	0	0	0	2	2	7	2	1
合計		2716	546	540	117	36※1	225	65	290	36	439	24	15	5	5	123	40	206	19	21

※1 東日本地域別スカラシップ選抜の定員は、一般選抜前期A日程の内数となり、全学科の合計が36名となります。

※2 [TG推薦]は、併設高校(東北学院高等学校、東北学院榴ヶ岡高等学校)からの募集定員数です。

2024年度入学者選抜の主な変更点

- 2年次編入学の募集停止について**
2年次編入学は、2024年度選抜より募集いたしません。
- 東日本地域別スカラシップ選抜の新設について**
2024年度より新しい入学者選抜制度として、返還不要の給付型奨学金が受けられる、「東日本地域別スカラシップ選抜」(50万円×4年間)を導入します。
- 工学部 機械知能工学科、電気電子工学科の大学入学共通テスト利用選抜の試験科目と配点の変更について**
工学部機械知能工学科および電気電子工学科の大学入学共通テスト利用選抜について、前期・後期とも科目が変更となります。詳細はP18・19を参照してください。
- 一般選抜後期日程における地域総合学部の第二志望学科制導入について**
2024年度より一般選抜後期日程において、地域総合学部では地域コミュニティ学科と政策デザイン学科の間で、第二志望学科制を導入します。
- 3年次編入学における英文学科の専修内容について**
英文学科においては、2024年度より「英語コミュニケーション分野」を専修することはできません。
- 2024年度入学者選抜における選抜方法の変更について(2023年7月追加)**
2024年度入学者選抜の選抜方法が一部変更となります。変更内容は以下の通りとなります。
◆学業成績による推薦(指定校)：面接試験は行いません。
◆総合型選抜(A日程、B日程)第二次選抜：第二次選抜での面接は、次の通りとします。
・第一次選抜でAまたはBの評価を受けた方は、第二次選抜での面接は実施しません。
・第一次選抜でC評価を受けた方は、第二次選抜での面接を実施します。
詳細は1ページを参照してください。

2025年度入学者選抜の予告

- 3年次編入学の募集について**
 - ①2025年度選抜より3年次編入学は右表の学科のみ募集します。その他の学科は、対象学年の学科定員を充たしていない年度のみ募集します。募集の有無および募集定員は募集年度の6月末までに本学WEBサイトにて公表します。
 - ②試験実施は年1回春季とします。
 - ③2025年度選抜より、「推薦による編入学」「社会人の編入学」および「外国人の編入学」については、募集しません。
- 一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜における試験の設定科目について**
2025年度一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜より、「簿記・会計」は廃止し、「情報」を追加します。

●募集学部・学科・定員

学部	学科	募集定員
文学部	英文学科	3名
	総合人文学科	1名
	歴史学科	1名
経営学部	経営学科	2名